

港北区 区民文化センターニュース 第7号

発行：令和4年2月4日

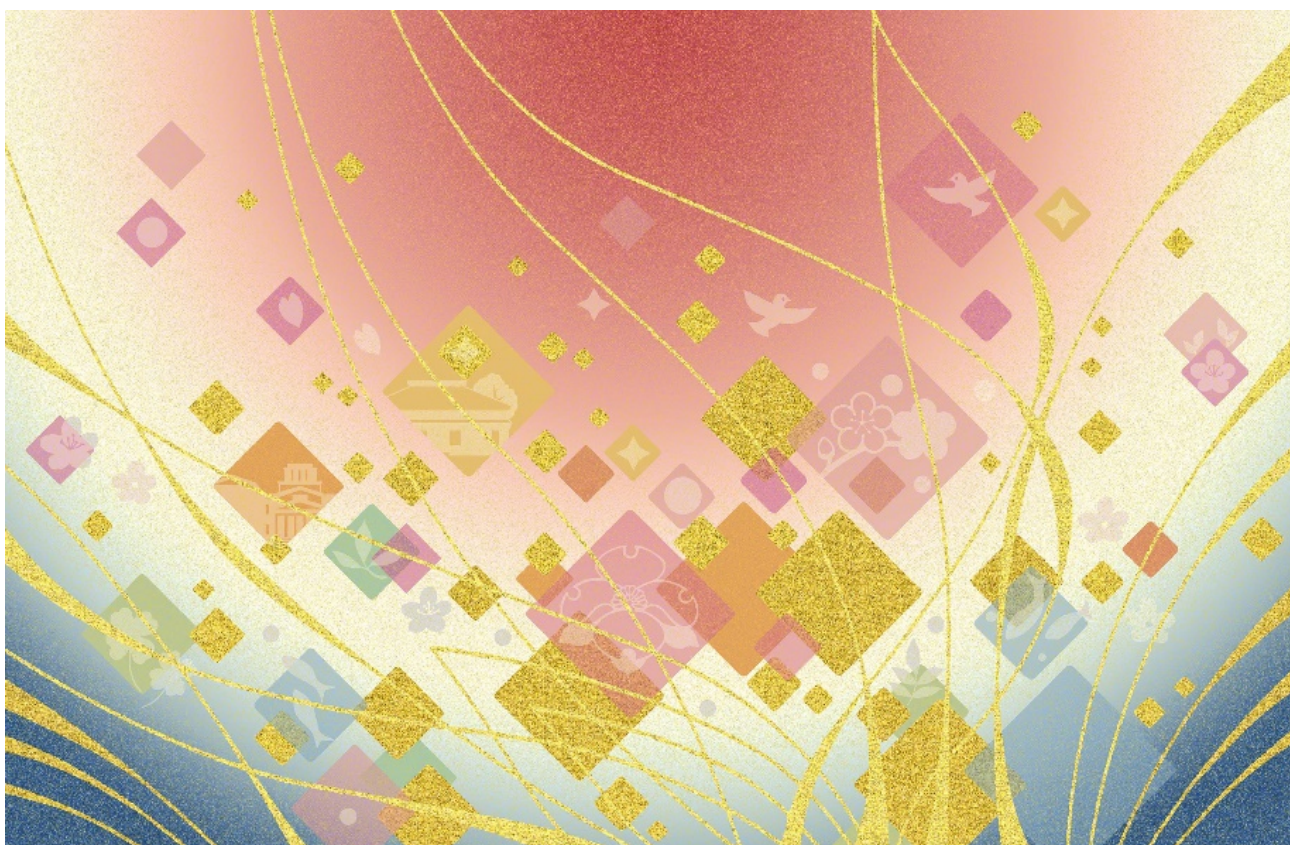
■ 区民文化センターの緞帳デザインが決定しました！

港北区では、東急新横浜線の新綱島駅整備に併せて行われる綱島駅東口周辺のまちづくりの一環として、区民文化センターを整備しています。

市民の皆様が身近に文化芸術に接し、幅広い分野の文化芸術活動を活発に行うことができる、地域の身近な文化芸術の拠点として、令和5年度下期の開館を目指し整備を進めています。

この度、港北区は、芸術分野有識者、地域代表等の方々のご意見を参考として、ホール内に設置する緞帳のデザインを決定しました。

■ 緞帳デザイン



デザインは、港北区の過去（歴史）と未来をテーマとして、演目の邪魔にならないようシンプルかつ抽象的でありながら、区民の皆さんに親しみを感じていただけるよう、区の木・花、鶴見川など港北区に因んだモチーフで構成されています。

■ タイトル

「ゆめの花を咲かせて」



内観イメージ

■ デザイン説明

施設の基本理念「ハートでつながる わたしたちのまち」を基に、人々の心の中にある「ゆめの花」が大きく開花する時を、港北区のモチーフを取り入れながら抽象的に表現しています。

たおやかな金色の繊細なラインは、花卉のアールや風に吹かれて揺れる様子、川の流れ、賑わい発展する未来へのひろがりをイメージしています。

モチーフのハナミズキ・ウメは、区の木・区の花のシンボルマークを引用、アレンジし、上方には区のマークにある向かい合う鳥がそれぞれ翼を広げて羽ばたいていく様子を思い、構成しました。他にも草花や水辺に住む魚たち、地域の歴史や生活を象徴する建造物や古民家など、親しみを感じていただけるように、港北区に因んだモチーフを重ねました。

色とりどりの四角形は、様々な花々の色や、人々の多様性、整備された街の様子や、夢と希望の象徴です。花と水の色を使った地色を円形にぼかす事で、より空間を広く、奥行きを感じさせており、全体は内装の木質に合わせて優しい色調としています。

様々な演目にも合わせやすく、多目的に使用できる、和洋を問わないデザインとなっています。

※緞帳制作：株式会社川島織物セルコン（※港北公会堂の緞帳を制作）

■ 区民文化センターの愛称選定を進めています！

区民文化センターが、区民からより愛着を持たれる施設となるよう、施設の基本理念の下、愛称募集を行いました。

応募作品の中から、1次選考により4案程度に絞り込み、区民投票により最終案を決定します。

(1)募集期間

令和3年12月22日～1月31日

(2)応募件数

151件

(3)今後のスケジュール予定(令和4年)

- ・1次選考、商標確認 2月～4月
- ・区民投票 5月～6月
- ・公表 7月末

基本理念（目指す姿）

「ハートでつながる わたしたちのまち」

区民文化センターが、区民の皆様の多様な文化が集い、触れ合い、港北区をさらに心豊かな文化のまちにしていく拠点になって欲しいという願いと、港北区への愛着を込め、基本理念を掲げています。



©横浜市港北区ミズキ

区民文化センターについてご意見等がありましたら、下記の間合せ先に文書（FAX・Eメール・郵便）にてお寄せください。頂いたご意見への回答は行いませんが、事業を進めていくにあたっての参考とさせていただきます。

担当：横浜市港北区役所 区政推進課企画調整係

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町 26-1

電話：045-540-2229 FAX：045-540-2209 Eメール：ko-kusei@city.yokohama.jp

ホームページ：<http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/suisin/kikaku/kubunkentou/>

